

北海道せたな モニターツアー



今回の参加者（写真左から）

q氏名w年齢e住所r産業体験受入先

q 氏家雅仁 w40歳 e 神奈川県 r 加賀谷漁業部

q 奥沢有里 w28歳 e 千葉県 r 大根田牧場・齊藤漁業部

q 新見さおり w24歳 e 神奈川県 r 大根田牧場・齊藤漁業部

q 秋吉一輝 w26歳 e 神奈川県 r 石上牧場

q 林 泰平 w22歳 e 神奈川県 r 佐藤牧場

q 相楽敏男 w45歳 e 神奈川県 r 有機部ハウス・武山牧場・井利元牧場

9月13日～19日までの7日間、都市部の青年を対象に瀬棚町の農漁業などの産業体験を通じて、地場製品のPR及びモニタリングをねらいとした地域間交流を目的に「北海道せたなモニターツアー」が開催されました。このモニターツアーは今回で8回目を迎え、今年は6名の方が参加しました。参加者は、それぞれの希望した農漁業の作業体験などを行いました。



普段口にしている食材がどのような課程で生産されているのかを実際に体験してみたい...

今回の参加者は「自分たちが普段口にしている食材がどのような課程を経て生産されているのかを実際に体験してみたい...」という方がほとんどで、期間中は、各生産者の皆様のご協力のもと、実際にさまざまな産業体験を行いました。

参加者は、青少年旅行村で共同自炊しながら、早朝から夕方まで農業や漁業などの体験を行いました。(最初の3日間は町内視察などを行いました)中でも女性2名は、自ら進んで夜も作業をするほどでした。

そんな皆さんの感想は、素晴らしい景観と美味しい食材や町民の人柄に感動したというのがほとんどでした。



今年も「南林間フェスティバル」へ参加しました



神奈川県大和市の「南林間フェスティバル」フリーマーケットに瀬棚町の農漁業特産品をPR販売参加しました。今年は、焼きホタテ300枚・スイートコーン250本のほか、ダルマイカ・ウニの一夜漬・有機野菜が販売され、瀬棚の味覚を大いにPRしてきました。この日は、北海道瀬棚応援団・本年度モニターツアー参加者・東京瀬棚会からも応援に駆けつけ、集まった市民に瀬棚の美味しい食材を熱心に説明していました。昨年参加したこの事業は、特産品を通じた地域間交流の推進が図られ、今後の販路拡大が期待されます。

黒田文明さんがガンバレ「瀬棚」応援大使に

今回のモニターツアー開催に合わせて、今までのモニターツアー参加者有志で組織する北海道瀬棚応援団7名も来町(美谷青い海の家に宿泊滞在)し、団長の黒田文明さん(神奈川県大和市在住)は、19日に町長より6人目の「ガンバレ瀬棚応援大使」に任命されました。

